

## 2021年春の年会における核データ部会 企画セッション案

(阪大) 北田、(JAEA) 明午

2020/9/16

### 1. 過去2年間の企画セッション

(発表者 敬称略)

#### ● 2018年 春の年会

企画セッション：我が国における核データ計算コード開発の現状と将来ビジョン

- ◇ 共鳴解析コードAMURの開発 国枝 賢 (JAEA)
- ◇ 核反応モデルコードCCONEの進展 岩本 修 (JAEA)
- ◇ 重陽子入射断面積計算コードDEURACSの開発 中山 梓介 (JAEA)
- ◇ PHITSコードにおける核反応断面積の計算手法の高度化 橋本 慎太郎 (JAEA)

#### ● 2018年 秋の大会

合同セッション：小型加速器中性子源と核データのニーズ

- ◇ 小型中性子源のためのp-Be中性子スペクトル関数及び応用利用から核データに対するニーズ例 若林 泰生 (理研)
- ◇ アクティブ中性子非破壊測定装置開発における中性子源と核データのニーズ 藤 暢輔 (JAEA)
- ◇ 医療応用を中心とした小型加速器の産業応用と核データ 田所 孝広 (日立)

#### ● 2019年 春の年会

企画セッション：核分裂生成物核種の核データ研究のフロンティア

- ◇ 評価研究の進展：JENDL-4.0からその先へ 岩本 信之 (JAEA)
- ◇ 核分裂収率における研究の最前線 千葉 敏 (東工大)
- ◇ 測定研究の進展と今後の狙い 片渕 竜也 (東工大)
- ◇ 原子力エネルギーシステム応用の観点から 千葉 豪 (北大)

#### ● 2019年 秋の大会 (シグマ共催)

企画セッション：「シグマ」特別専門委員会2017、2018年度活動報告

#### ● 2020年 春の年会 (コロナ禍で中止)

#### ● 2020年 秋の大会

企画セッション：核データ部会20年間の歩みとこれからの20年

- ◇ 核データライブラリーの揺籃期から部会設立まで 吉田 正 (東工大)

- ◇ 核データ部会20年に寄せて 深堀 智生 (JAEA)
- ◇ 私の夢見る20年後の核データ研究 -測定研究を通して- 木村 敦 (JAEA)
- ◇ 20年後の未来へ、核データから道を切り拓く 湊 太志 (JAEA)

## 2. 2021年春の年会における核データ部会 企画セッション案

- (1) 材料損傷と核データにおける研究フロンティア
  - ・ 材料試験における照射施設と損傷評価に用いられる核データ
  - ・ 材料部会との合同セッションの企画も可能
  
- (2) 放射性廃棄物核変換のための核データ研究のフロンティア
  - ・ MAやLLFPの核変換システムと核データ
  - ・ 炉物理部会との合同セッションの企画も可能
  
- (3) その他
  - ・ JENDL-5(?)やPHITSに関する内容